

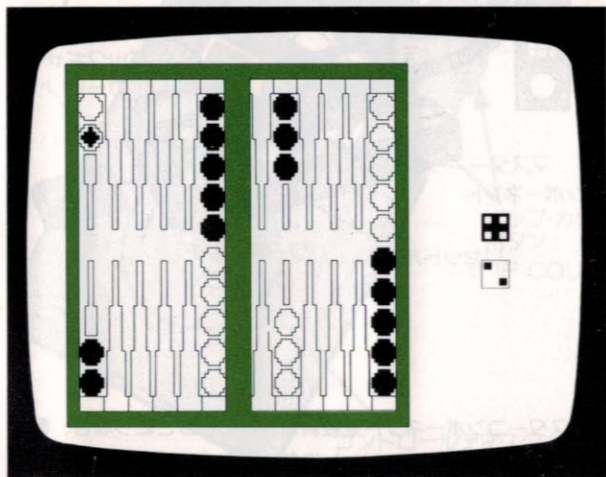
INTELLIVISION™ Intelligent Television

インテレヴィジョン

BACKGAMMON

バックギャモン

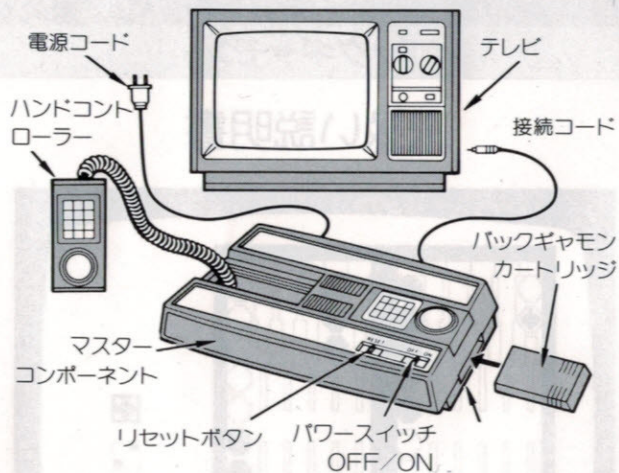
取扱い説明書



インテレヴィジョンのバックギャモンは、実際のバックギャモンゲームと同じルールで楽しむことができます。コンピューターを相手に技術レベルに合わせて、ビギナーおよび中級プレイヤー向きとエキスパート向きの2種あります。勿論、コンピューターを相手ではなく、2人でプレイもできます。

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みください。(1人～2人ゲーム)

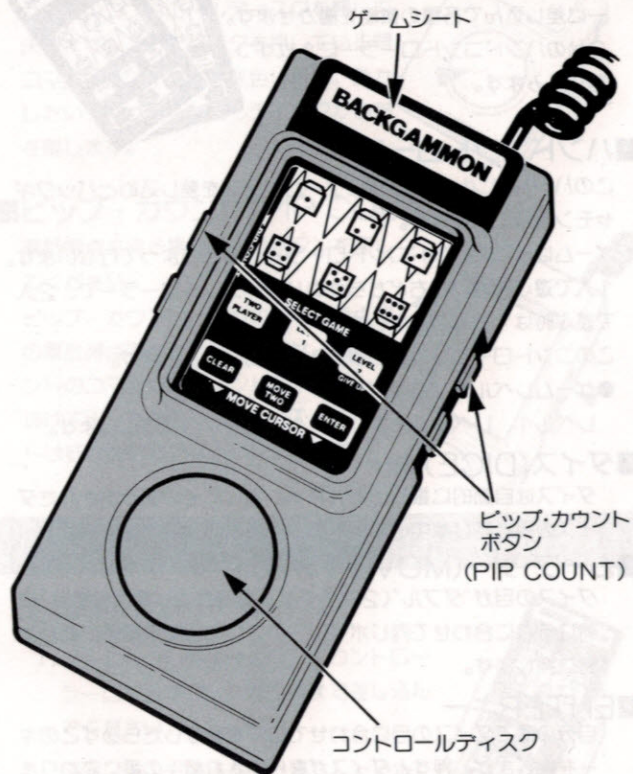
ご使用前に



- マスターコンポーネントを接続コードでテレビにつなぎ、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
- テレビの電源コードのプラグをコンセントに差し込み、正しく調整し、アンテナスイッチボックスをゲーム用にセットします。
- バックギャモン用ゲームカートリッジをマスターコンポーネントの差し込み口に正しく差し込みます。



ハンドコントローラーの働き

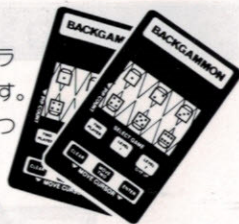


- ④ 左右の上のボタンはどれもビップ・カウントボタンです。押しやすい方のボタンを押してください。なお、左右の下のボタンはこのゲームでは使用しません。



■ゲームシート(2枚)

このゲームシートをハンドコントローラーに差し込んで各種の機能を働かせます。2台のハンドコントローラーに1枚ずつ差し込みます。



■ハンドコントローラー

このハンドコントローラーにゲームシートを差し込むとバックギャモン専用になります。

ゲームは、このハンドコントローラーの操作によって行ないます。1人で遊ぶ時は、左右どちらかのハンドコントローラーで、2人で遊ぶ時は1台ずつ使用します。

このコントローラーで次の事गरをプログラムします。

●ゲームレベルのプログラム

レベル1、レベル2および2人ゲームをプログラムします。

■ダイス(DICE)キー

ダイスは自動的に振り出されます。そしてその振り出されたダイスの目と同じ数字のキーを押して自分のコマを進めます。

■ムーブ・ツー(MOVE TWO)キー

ダイスの目が“ダブル”(2コのダイスの目が同じ数字の場合)の時にそれに合わせて同じポイントの2つのコマを同時に動かす時に押します。

■エンターENTERキー

自分の番でダイスの目に合わせてコマを動かしたら必ずこのキーを押します。押すとダイスが振り出され相手の番に変わります。

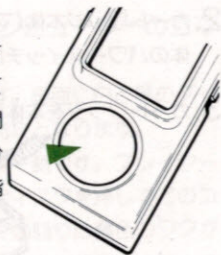
■クリアーCLEARキー

ダイスの目に合わせてコマを一旦動かしてから、それを取り消して違うコマを動かしたい時に、このキーを押します。(押す時はENTERキーを押す前に押ししてください)



■コントロールディスク

ダイスの目に合わせてどのコマを動かすかをこのコントロールディスクを押して決めます。このディスクを押している間コマが順番に1コだけ変色します。動かしたいコマが変色したらディスクから指を離します。



■ピップ・カウント(PIP COUNT)キー

累計得点を見る場合はこのボタンを押してください。

ピップ・カウントというのはその時点での累計得点です。計算のし方は、各ポイントのコマの数にポイントのナンバーを掛けて出したものです。ピップ・カウントは低ければ低いほどいいわけです。



準備とゲーム展開

次の順序でセットしてください。

1. ゲームシートを2台のハンドコントローラーに1枚ずつしっかり奥まで差し込んでください。

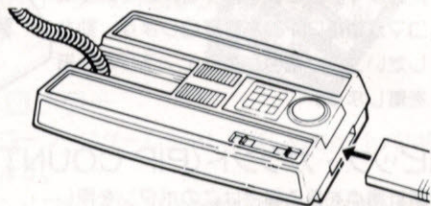
ゲームのキー操作は、このシートに従って行ないます。

※まっすぐ確実に



2. カートリッジ本体(マスターコンポーネント)に入れる前に、本体のパワースイッチは必ずOFFにしてください。

3. カートリッジを本体にまっすぐ確実に差し込みます。



※しっかり奥まで

4. 本体のパワースイッチをONにします。

5. ゲームを開始する前にリセットボタンを押します。押すとテレビ画面にタイトルが表示されます。



6. ゲーム種類のプログラム

ディスク→ゲームボード→ハンドコントローラーのキーを押してゲーム種類をプログラムします。

2人ゲーム		2人でゲームを行なう場合
対コンピューター		ビギナーおよび中級向き
対コンピューター		エキスパート向き

7. プレイ

ゲーム種類をプログラムすると最初のダイスが振られます。ダイスはころがっている間は、ブルーで、止まるとホワイトカブラックになります。



〈プレイヤーのコマはホワイト、コンピューターのコマはブラックです〉

最初の回のダイスの目で先攻が決まります。画面に白と黒のダイスが現われ目の大きい方の色に変わり、先攻となります。ダイスの色がホワイトの場合は、プレイヤー側です。プレイヤーはハンドコントローラーのコントロールディスクを押してどのコマを進めるか決めます。プレイヤーのコマの回りに黄色のワクが現われ、コントロールディスクを押すことにより移動します。この黄色のワクのついているコマを動かすことができます。決ったらコントロールのディスクキーを押すと自動的に進みます。

例(1)ダイスの目

(2)コントロールディスクでどのコマを進めるか決める。(押すと黄色のワクが移動します。)

(3)コントローラーのディスクキーの口を押す。すると黄色のワクで囲まれたコマが2ポイント進む。

(4)次にまた、どのコマを進めるかコントロールディスクを押して決める。

(5)決めたらコントローラーのディスクキーの口を押すとまたあるコマが4ポイント進む。

ダイスの色がブラックの場合は、自動的にコンピューター側のコマが進みます。

また、2人ゲームの場合は、左のハンドコントローラーのプレイヤーがホワイトチーム側、右のハンドコントローラーのプレイヤーがブラックチーム側です。

自分のコマを進め終るとダイスはブルーになります。全てのダイスがブルーになったら **ENTER** キーを押します。押すと相手側の番となり再びダイスが振り出されます。


あるコマを動かしてから、違うコマを動かしたくなった場合は、**ENTER** キーを押す前に **CLEAR** キーを押します。




ダイスの目がダブルスの場合にはダイスが4つ現われます。ムーブ・ツー・キーを押してダイスの目を押せば、同じポイントにあるコマを同時に2コ動かすことができます。

〈スタッキング(Stacking)〉

コマを進めて、1つのポイント多く集まった場合は、コマ同志が重なります。コマが重なっている目じるしとしてあるコマの中にダッシュが表示されます。

: 2コのコマが重なっている印

: 3コのコマが重なっている印

〈ヒッティング・ア・プロット(Hitting A Blot)〉

あるポイントにプロット(1コのコマ)がある場合に相手にヒットされると、そのコマは自動的にバーの上に移動します。順番が次に回ってきた時に、そのコマはコントロールディスクを押さなくても自動的に変色しており、そのコマをボード上のポイントに移さなければ他のコマを進めることができません。

〈あがり〉

先に全部のコマをあがりにしたプレイヤーは、勝利のメロディで迎えられます。(最後のコマをあがりにしてから [ENTER] キーを押すと、コンピューターが勝った場合は、勝利の歓声をあげます。)

〈リザイニング(Resigning)〉

戦況が不利で戦っても勝つみこみがない場合は、ハンドコントローラーのレベル2のキーを2回押します。押すと相手の勝利を祝って勝利のメロディが鳴り、ゲームは終了します。(新しくゲームを開始する場合は、ゲームセレクトキーを押すか、リセットを押して下さい。)



〈警告音〉

不正な動きをしようとする時、大きな警告音が鳴ります。

- あいていないポイントにコマを進めようとした時。
- ダイスの目と異った数を進めようとした時。
- すでに進めたダイスの数を再び進めようとした時。
- コマが全部ホームテーブルに置かれる前にコマをあがらせようとした時。

注意

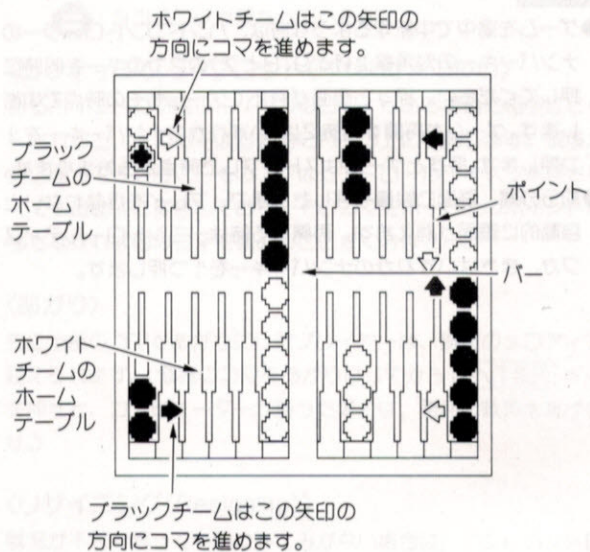
- ゲームを途中で中断するような時は、ハンドコントローラーのナンバーキーの対角線上(1と9、3と7)の2つのキーを同時に押してください。押すと画面が消えてゲームもその時点で中断します。ゲームを再開する時には、いずれかのナンバーキーを1つ押します。押すとゲームはストップした時点から始まります。
- 約5分間、画面に映像を写したままで、プレイを行なわないと、自動的に画面が消えます。再開する時は、コントロールディスクか、またはいずれかのナンバーキーを1つ押します。



遊び方

〈バックギャモンとは〉

このゲームは1人または2人ゲーム用です。バックギャモンは、ダイスの目に合わせて自分のコマを動かし、相手より先に全部のコマをゲームボードの外に出したプレイヤーが勝ちとなるゲームです。

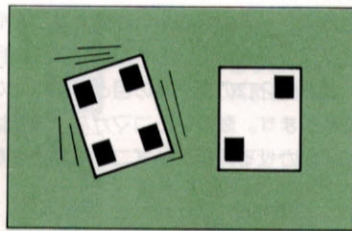


- 各プレイヤーは相手のホームテーブルから始めて自分のホームテーブルの方向にコマを進めていきます。



用語

- バー**：ボードを左右2つに分ける柵。
- ベリングオフ**：自分のコマを全部ホームテーブルに移動させた後にボードの外にコマを動かすこと。(あがり)
- ブロック**：相手がひとつのポイントに2コ以上のコマを置いてあること。そのポイントには、自分のコマを進めることはできません。(そのポイントを越えて進むことはできません。)
- プロット**：ひとつのポイントに1コのコマしかない状態のこと。そのポイントは相手からヒットされます。
- ヒット**：相手のプロットに自分のコマを進めさせること。ヒットされたコマはバーに移動させられます。
- ポイント**：ボード上の三角形のスペース。全部で24ポイント、ポイントからポイントへとコマを移動させます。
- ダブルズ**：2コのダイスの目が同数になること。この時はコマを“倍”動かすことができます。
- リエントリー**：ヒットされてバーに移動させられたコマをポイントに戻すこと。ヒットされたコマがバーの上にあるうちは、他の自分のコマを動かすことはできません。



〈コマの進め方〉

- 1.ひとつのポイントに2コ以上の相手のコマが置かれている場所(ブロック)以外のポイントならば、どのポイントにでもコマを移動させることができます。その移動できる数はダイスの振り出された目の数だけです。
- 2.ひとつのポイントに1コのコマが置かれている場所(プロット)はヒットされることがあります。ヒットされたコマは中央のバーへ移動します。そして自分の番でバーに移されたコマをポイントに戻すまで他のコマを動かすことができません。ダイスを振ってバー上のコマがいずれかのポイントに戻る数字が出るまで戻すことはできません。
- 3.プレイヤーは交互に2コのダイスを振ります。(ゲームの開始時のみ1コずつ振って、大きい目を出したプレイヤーが先攻してゲームを進めます。インテレビジョンの場合は2コのダイスを振ります。)そしてダイスの目の数に従ってコマを進めます。

4. コマの動かし方

- 1)同一のコマを2回つづけて動かす。最初は1つのダイスの目の数、つづいて次のダイスの目の数を、ただし各移動に際して目の数だけ動かししたポイントが“ブロック”されている時は移動ができません。
- 2)2コのコマを1つのコマは一方のダイスの目の数、もう1つのコマは他方のダイスの目の数だけ動かすこともできます。
- 3)あるいは、ブロックされていて一方のダイスの目しか動かせない場合、または2コのダイスの目とも動かせない場合は順番が相手に移ります。動かせるコマがない場合は **ENTER** キーを押す。動かせる時は、必ずコマを動かさなければなりません。



5. ダブルス

ダイスを振って2コとも同じ目が出た時は、“ダブルス”と呼ばれ通常の2倍コマを動かすことができます。

動かし方は、例えば4の目が2コ出たならば、1コのコマを16ポイント、2コのコマを8ポイントずつ、又は、2つのコマを4ポイント、1コのコマを8ポイント、4コのコマを4ポイントずつのうちのいずれかの方法でコマを動かします。

6. 1カ所のポイントに自分のコマを何コでも重ねることができません。
7. 自分のコマをあがりにする前にコマ全部をまず自分のホームテーブルに移さなければなりません。全部がホームテーブルに移ってから自分の番でダイスの目に従ってコマをあがりに行きます。

ダイスを振って出た目より少ないポイントにコマがいる場合は最も上から遠いコマを上がりに行うことができます。例えば、ダイスを振って出た目が6で最も上から遠いコマがホームテーブルの4ポイントの位置にある場合は、その6を使ってコマをあがりに行うことができます。

8. 得点

ゲーム中にビップ・カウントキーを押すとその時点での累計得点がでます。

123



← ブラックのコマ
のプレイヤーの
累計得点



154

← ホワイトのコマ
のプレイヤーの
累計得点



ご注意

- カートリッジの交換の時は、マスターコンポーネントのパワースイッチを必ずOFFにしてください。
- 使用後は、パワースイッチをOFFにしてカートリッジを抜き、必ず電源コードをコンセントからはずしてください。
- 故障の原因となりますので、次の点にご注意ください。
 - ★ぶついたり衝撃を与えたりしないでください。
 - ★熱や湿気や水分に近づけないでください。
 - ★絶対に分解しないでください。
 - ★マスターコンポーネントおよびカートリッジのすき間に指や棒を入れないでください。



サービス

- 修理をご依頼される前に——この説明書をよくお読みの上、なお不都合のある場合は、異常内容をご明記の上、購入店にお申し出くださるか、当社のお客様相談センターにお送りください。

トモコハ 株式会社



お父さま、お母さまへ(必ずお読み下さい)

この度は当社商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
品質には万全を期しておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までお問合せください。

〒111 東京都台東区蔵前3-1-12

電話 東夜03(862)0371(代表)

バンダイグループお客様相談センターバンダイ商品係



本社 / 東京都台東区駒形2-5-4 〒111 TEL(03)842-5151(代表)
大阪支社 / 大阪市東区内久宝寺町4-51 〒540 TEL(06)942-2591~3
名古屋営業所 / 名古屋市南区南野1-62 〒457 TEL(052)613-0171(代表)
九州営業所 / 福岡市東区多の津2-1147-1 〒813 TEL(092)622-5405~6
北海道営業所 / 札幌市白石区本通20南1 〒003 TEL(011)863-3391~2
仙台営業所 / 仙台市日の出町3-3-7 〒983 TEL(0222)95-9293
広島営業所 / 広島市西区南観音2-3-6 〒733 TEL(082)294-3211

